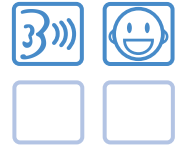


3-5

けいようし 形容詞のビンゴ♡



活動

けいようし き と けいようし
 形容詞を聞き取る。形容詞で
 めいし しゅうしょく
 名詞を修飾する。

かたち



時間

せつめい編

文-06 Aいです / ANです

文-07 Aい / ANなN

談話の技術

準備するもの

使うことば

たか やす あお あか くる しろ
 高い、安い、青い、赤い、黒い、白い、
 きいろ おお ちい あたら ふる
 黄色い、大きい、小さい、新しい、古い、
 なが みじか おも かる
 長い、短い、重い、軽い、かわいい、
 おいしい、あまい、からい、こわい*、
 しず べんり
 静か、じょうぶ、きれい、便利

手 順

1. 教師は黒板に学習者が学習した形容詞を日本語で16以上書く。
2. 学習者は4×4のます目をノートにかき、1の形容詞から16選んで、母語ですきなます目に1つずつ入れる。後で全員で母語訳を確認する。
3. 教師は1の形容詞に「です」をつけて、順番を変えて言う。
4. 学習者はノートのます目を見て教師が言った形容詞があったら、それに×をつける。

5. ×がたて、横、ななめのどれか一列に並んだら、「ビンゴ!」と言う。
6. 「ビンゴ!」と言った学習者は、×が並んだ一列分の形容詞にそれぞれ合う名詞を選んで発表する。
 例：おいしいりんご

バリエーション

(1) 文字の学習を重視する場合は、形容詞をひらがなでます目の中に書く。

(2) <手順> 3の代わりに、教師は形容詞を1つずつ書いたカードを用意する。

学習者は1人ずつ順番にカードの字を見ないでカードを取って、大きい声で読む。このようにすると、学習者にとって読む練習になるほか、偶然性のおもしろさもある。

先生へ

- ・名詞はそれまでに学習したものをを使う。
- ・「こわい」には、映画、ビデオ*、本などが使える。
- ・「からい」には、料理、お菓子 (snack) が使える。
- ・「長い/短い」には、えんぴつ、かさ、映画が使える。
- ・ビンゴについては「1-2 数字」の(2)を参照。